

北の縄文文化回廊づくり アクションプログラム

概 要 版



平成16年3月

北の縄文文化回廊づくり実践プログラム検討チーム
(北海道、青森県、岩手県、秋田県)

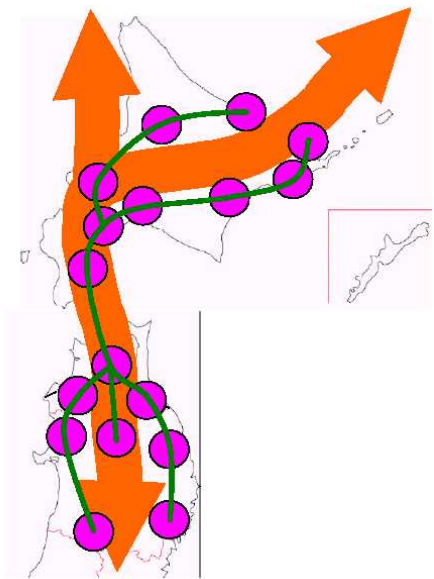
アクションプログラム策定の趣旨

北海道・北東北地域には、北海道遺産にも指定された内浦湾沿岸の遺跡群、青森県の三内丸山遺跡、岩手県の御所野遺跡や秋田県の大湯環状列石などが多数存在し、縄文時代にも海を越えた交流が行われていたとされています。

この地域がかつて極めて高いポテンシャルを持っていたということを道民、県民が認識し、情報を共有することは、地域の将来にとって大きな意味を持つものであり、縄文文化遺産などの価値を見直し、地域間交流や情報発信などを行い、世界遺産登録も視野に入れて、この地域を「北の縄文文化回廊」として内外にアピールしていくことが重要です。

このため、今後、北海道、青森県、岩手県、秋田県の4道県が「北の縄文文化回廊づくり」を進めていく上での指針として、本プログラムを策定し、4道県や市町村、地域などで縄文文化を核にした地域間交流などを進めていくにあたっての具体的な取り組みとその手順をお示ししようとするものです。

北の縄文文化回廊イメージ図



北の縄文文化回廊とは？

「回廊」とは、長くて折れ曲がった廊下、中庭や建物を囲み、または建物の間を連結する屋根のある廊下のことであり、北海道・北東北に存在する縄文文化遺跡を結ぶ人や地域のネットワークなどを「回廊」という言葉で象徴しようとするものです。

アクションプログラム策定までの経緯

平成15年9月
第7回北海道・北東北知事サミットで
「北の縄文文化回廊づくり」を合意

平成16年1月
4道県の職員等で構成する「実践プログラム検討チーム」を設置

平成16年3月
「北の縄文文化回廊づくりアクションプログラム」を策定

実施期間：平成16～19年度

推進方策
推進体制の整備
普及啓発
・人づくり 地域づくり
観光資源としての活用

第7回北海道・北東北知事サミットにおける合意事項<抜粋>

北海道知事 高橋 はるみ
青森県知事 三村 申吾
岩手県知事 増田 寛也
秋田県知事 寺田 典城

文化交流

北海道・北東北地域が、国内における地域ブロックであると同時に東アジアをはじめグローバルな視野でも一体性を持つ地域として発展していくことは各道県にとって意義深いことである。

両地域が連携し発展していくには、こうした一体性や共通性を認識し合うとともに、地域の持つ大きな可能性を内外に発信していくことが重要である。

地域の文化は、歴史や風土、ライフスタイルによって生まれ、地域住民のアイデンティティの源になるものである。北海道と北東北三県は、はるか縄文の昔から津軽海峡を越えた交流・交易が盛んに行われていたとされており、その後も人的・物的交流の歴史を積み重ねてきた。

こうした背景を踏まえ、地域固有の文化や個性を大切にしながら、地域の魅力を一層高めるため、相互の連携を一層深めた取組を行う

1北の縄文文化回廊づくり（4道県合意事項）

北海道・北東北地域には、青森県の三内丸山遺跡や北海道遺産にも指定された内浦湾沿岸の遺跡群などが多数存在し、縄文時代にも海を越えた交流が行われていたとされている。

この地域がかつて極めて高いポテンシャルを持っていたということを道民、県民が共有することは、地域の将来にとって大きな意味を持つものであり、縄文文化遺産などの価値を見直し、地域間交流や情報発信などを行い、世界遺産登録も視野に入れて、この地域を「北の縄文文化回廊」として内外にアピールしていく。

(1) 「北の縄文文化回廊づくり」実践プログラムの作成（4道県合意事項）

4道県の職員等で構成する検討プロジェクトチームを設置し、「北の縄文文化回廊づくり」の実践プログラムを作成する。

(2) 「北の縄文文化回廊」の情報発信（4道県合意事項）

縄文文化フォーラムを開催するとともに、ホームページの充実、パンフレットや教材等を作成するなど、積極的な情報発信を行う。

(3) 「北の縄文文化学」交流会議の開催（4道県合意事項）

研究者、民間有識者等で構成する研究交流会議を開催し、専門分野での交流を図るとともに、生涯学習活動やNPO活動などを促しながら、歴史の分野における「地域学」の確立等に向けた取組を進める。

表紙の写真

- 左上 中空土偶(函館市著保内野遺跡出土)中が中空になっていることから中空土偶と呼ばれる。
- 右上 合掌土偶(八戸市風張1遺跡出土)手を合わせて、まさしくお祈りしているように見える。
- 左下 板状土偶(北秋田市伊勢堂岱遺跡出土)板状の土偶、なんらかの儀式に用いられた道具と考えられる。
- 右下 鼻曲がり土面(一戸町薪前遺跡出土)見る角度によって様々な雰囲気を出し、縄文時代に仮面を被る儀式が広く存在したことを示す。

北の縄文文化回廊づくりに向けた推進方策(政策展開のプロセス)

1 プログラム推進体制の整備

北の縄文文化回廊づくり推進協議会(仮称)の設置

北の縄文文化回廊づくりに向け、4道県の関係者が連携・協力して推進することが必要であるため、4道県の民間団体、有識者、行政などで構成する「北の縄文文化回廊づくり」推進協議会(仮称)を設置し、プログラムを推進するための体制を整備します。

年度	内 容	開催主体
16	北の縄文文化回廊づくり推進協議会 (検討～開催)	北海道
17		青森県
18		秋田県
19		岩手県

2 普及啓発

縄文文化フォーラム等の開催

4道県に存在する豊かな縄文文化遺跡の状況や縄文時代における地域間交流の状況につて、内外に積極的にPRするため、縄文文化フォーラムや縄文文化展などを開催します。

ホームページ(HP)等による情報発信

既に4道県で設置しているホームページの充実を図るとともに、4道県ホームページの相互リンクや外国語版の作成などを行い、内外に積極的に情報発信を行います。

普及啓発用パンフレット等作成

4道県共同で使用できるパンフレット等を作成します。

年度	内 容	開催主体
16	北の縄文文化フォーラム等の開催	北海道
	HPの充実・更新、相互リンク	4道県
	普及啓発用パンフレット等の作成(検討～作成)	4道県
17		青森県
18		秋田県
19	北の縄文文化フォーラム等の開催 (4年間の取組の総括等)	岩手県

3 人づくり・地域づくり

北の縄文文化学交流会議の開催 <地域学の確立に向けた取組>

4道県の民間活動団体代表者、博物館等の専門職員学識経験者等による情報交換、意見交換の場として北の縄文文化学交流会議を開催します。

生涯学習活動等の促進 <関係教育委員会などとの連携>

縄文食づくり講座などといった「縄文文化講座」やまが玉や土器づくり体験講座、人材育成セミナーの開催など、生涯学習活動の促進に取り組むとともに、地域の将来を担う子どもたちへの普及を図るため、学校教育活動や修学旅行の誘致などの促進に取り組みます。

NPOなどの民間活動の促進

地域活動の活性化を図るため、4道県民間縄文連絡会議の開催などといった民間活動の促進やNPO法人化に向けた取組を支援していきます。

年度	内 容	開催主体
16	北の縄文文化学交流会議の開催	北海道
	生涯学習活動の促進(4道県)	4道県
	NPOなど民間活動の促進(4道県)	4道県
17		青森県
18		秋田県
19		岩手県

4 観光資源としての活用検討・促進

観光プロモーション等の促進

観光プロモーションやインターネットなどを活用した情報提供など、新たな観光資源としての縄文遺跡の活用を検討・促進します。

受入体制の整備促進

遺跡を訪れる人々を案内するボランティアガイドの育成促進など、受入体制の整備を促進します。

年度	内 容	開催主体
16	観光プロモーション等の促進	4道県
	受入体制の整備促進	4道県
17		4道県
18		4道県
19		4道県

5 その他

世界遺産登録などについて

北海道・北東北の縄文遺跡が世界遺産登録されることは、とても意義深いことです。

登録に向けては、様々な地元での取り組みも必要であり、今後、4道県の関係者により、世界遺産登録に向けた研究・検討などを進めます。

4 道県の主な史跡と文化財(国指定)、民間団体・関係機関

(史跡)

道県	所在	名称
北海道	千歳市	キウス周堤墓群
	恵庭市	カリンバ遺跡
	函館市	大船遺跡
	小樽市	忍路環状列石
	余市町	大谷地貝塚
	深川市	音江環状列石
	苫小牧市	静川遺跡
	伊達市	北黄金貝塚
	虻田町	入江 高砂貝塚
	釧路市	東釧路貝塚
	標津町	標津遺跡群(伊茶仁カリカリウス遺跡)
青森県	青森市	三内丸山遺跡
		小牧野遺跡
	つがる市	亀ヶ岡石器時代遺跡
		田小屋野貝塚
	八戸市	是川石器時代遺跡
		長七谷地貝塚
	七戸町	二ツ森貝塚
岩手県	大船渡市	下船渡貝塚
		蛸ノ浦貝塚
		大洞貝塚
	陸前高田市	中沢浜貝塚
	北上市	樺山遺跡
		八天遺跡
	一戸町	御所野遺跡
	宮古市	崎山遺跡
秋田県	鹿角市	大湯環状列石
	北秋田市	伊勢堂岱遺跡
	能代市	杉沢台遺跡
	湯沢市	岩井堂洞窟

(文化財)

道県	出土地	名称
北海道	千歳市	動物形土製品
		土面
	上磯町	人形装飾付異形注口土器
	函館市	土偶
	八雲町	コタン温泉遺跡出土品
	室蘭市	土偶
青森県	十和田市	壺形土器
	六ヶ所村	大石平遺跡出土品
	青森市	三内丸山遺跡出土品
	八戸市	陸奥国是川遺跡出土品
		風張1遺跡出土品
		薬師前遺跡墓坑出土品
	弘前市	砂沢遺跡出土品
	つがる市	石神遺跡出土品
岩手県	北上市	八天遺跡土壇出土品
	盛岡市	大型土偶頭部
		遮光器土偶
		深鉢形土器

道県	出土地	名称
秋田県	潟上市	人面付環状注口土器
	東成瀬村	大型磨製石斧

(民間団体)

道県	所在	名称 電話番号
北海道	江別市	江別土器の会 011-386-9796
	石狩市	いしかり砂丘の風の会 0133-72-6123
	恵庭市	カリンバの会 0123-33-4860
	函館市(南茅部)	北の縄文CLUB 01372-2-5510
	森町	森鷲ノ木ストーンサークル研究会 01374-5-2655
	伊達市	噴火湾考古学研究会 0142-25-2078
		オコンシベの会 0142-21-5213(市教委)
		縄文スクスク森づくりの会 0142-21-5213(市教委)
	虻田町	アブタブレナイの会 0142-76-4375
青森県	青森市	三内丸山応援隊 017-766-8282
		NPO法人三内丸山縄文発信の会 017-773-3477
岩手県	一戸町	御所野遺跡を支える会 0195-32-2652
秋田県	鹿角市	大湯ストーンサークルボランティアガイドの会 0186-37-3822
	北秋田市	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ 0186-62-1111(内線432)

(関係機関)

道県	名称	住所	電話番号
北海道	北海道環境生活部生活文化・青少年室文化振興課	札幌市中央区北3条西6丁目	060-8588
			011-231-4111(24-420)
	北海道教育庁生涯学習部文化課	札幌市中央区北3条西7丁目	060-8544
			011-231-4111(35-624)
青森県	青森県教育庁文化財保護課	青森市新町2丁目	030-8540
			017-734-9924(5250)
岩手県	岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課	盛岡市内丸10番	020-8570
			019-629-6180
秋田県	秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室	秋田市山王3丁目1-1	010-8580
			018-860-5193

編集・発行 平成17年3月発行

北海道環境生活部生活文化・青少年室文化振興課

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 011-231-4111(24-420)